

BenQ

FP71V/FP71V⁺

LCD カラー モニタ

17.0" LCD パネル サイズ

ユーザーズ ガイド

Welcome

i 著作権

Copyright © 2005 by BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

ii 免責

BenQ Corporation は、明示的または暗示的を問わず、本書の内容に関して、特に保証、商業的可能性、特定目的への適合性に関しては、いかなる表明または保証もいたしません。また、BenQ Corporation は、お客様に改訂または修正の通知を行う義務を負うことなく、本書を改訂したり、本書の内容を随時修正する権利を有します。

iii モニタが最高の性能で動作するよう、またモニタをできるだけ長くお使いいただくために、以下の安全上の注意点に従ってください。

電源についての安全対策

- AC プラグにより、AC 電源と本装置の接続が解除されます。
- 電源コードは、プラグ着脱可能な装置では電源停止デバイスとして機能します。電源コンセントは、本装置の近くに設置され、すぐに利用できる状態になっている必要があります。
- 本製品は、ラベルのマークに示されている電源タイプで動作させる必要があります。利用可能な電源のタイプが不明の場合は、取扱店または地域の電気会社にお問い合わせください。

お手入れと清掃

- 清掃清掃を行う前に、必ず壁のコンセントからモニタの電源コードをはずしてください。LCD モニタの表面を、けば立ちのない非研磨性の布でふきます。液体、エアゾール、ガラスクリーナーは使用しないでください。
- キャビネット背面または上面のスロットと開口部は換気用のものです。これらの部分をふさいだり、覆ったりしないようにしてください。モニタは、ラジエータまたは熱源の近くや上部に置かないでください。また、適切な換気が行われな限り、内蔵させないようにしてください。
- 本製品内に異物を押し込んだり、液体をこぼしたりしないようにしてください。

保守

- 本製品の保守をご自身で行わないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、高電圧部分やその他の危険な部分に触れるおそれがあります。上記の誤用、または落下や取り扱いミスなどその他の事故については、認定サービス担当者に連絡を取り、保守を依頼してください。

i 目次

| | |
|---|-----------|
| はじめに | 5 |
| モニタの外観 | 6 |
| 前面ビュー | 6 |
| 背面ビュー (1) | 6 |
| 背面ビュー (2): プラグとソケットの位置 | 7 |
| モニタ ハードウェアの取り付け方法 | 8 |
| 視角の調整 | 10 |
| BenQ モニタの特長を生かすために | 11 |
| 新しいコンピュータにモニタをインストールするには | 12 |
| 既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには | 13 |
| Windows デバイスドライバのアップグレード ウィザードを起動するには | 14 |
| Windows デバイスドライバのアップグレード ウィザードを完了するには | 15 |
| スクリーンの解像度の調整方法 | 17 |
| Windows では次の手順にしたがって解像度を変更することができます。..... | 17 |
| リフレッシュレートの調整方法 | 18 |
| Windows では次の手順にしたがってリフレッシュレートを変更することができます。... | 18 |
| 画像の最適化を行うには | 19 |
| モニタの調整 | 20 |
| コントロール パネル | 20 |
| ホットキー モード | 21 |
| メインメニュー モード | 22 |
| トラブルシューティング | 31 |
| よくある質問 (FAQ) | 31 |
| それでも具合が悪いときは | 32 |
| サポートされている動作モード | 33 |
| 仕様 | 34 |



① はじめに

以下のものが揃っていることを確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがあった場合には、製品をお買い上げいただいた販売店まで直ちにご連絡ください。

| | |
|-----------------------|---|
| BenQ LCD モニタ |  |
| クイック スタート ガイド |  |
| CD-ROM ディスク |  |
| 電源コード |  |
| 信号ケーブル: D-Sub |  |
| 信号ケーブル: DVI-D (オプション) |  |
| オーディオ ケーブル |  |

② モニタの外観

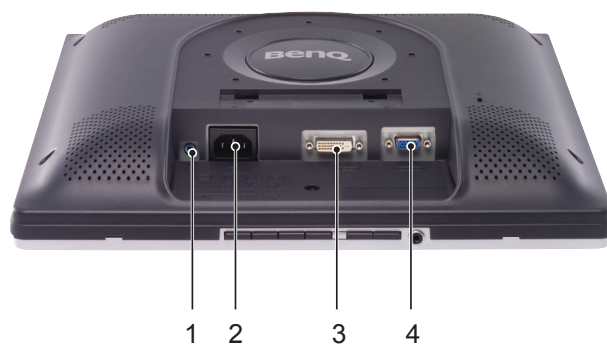
前面ビュー



背面ビュー (1)



背面ビュー (2): プラグとソケットの位置



1. オーディオコネクタ
2. 電源 AC 入力ジャック
3. DVI-D コネクタ
4. D-Sub コネクタ

③ モニタ ハードウェアの取り付け方法

☞ コンピュータとモニタの電源が OFF になっていることを確認します。LCD モニタは以下の手順に従って取り付けます。

1. モニタを取り出し、安定した場所に置いてください。

💡 照明の反射を最小限に留めるために、モニタの位置とスクリーンの角度を調整してください。



2. ビデオケーブルを接続します。

DVI-D ケーブルをモニタの DVI-D ソケットに接続し、もう片端をコンピュータの DVI-D ポートに接続します。

💡 ソースビデオとデジタル LCD モニタやプロジェクタを直接接続する場合は、DVI-D フォーマットを使用します。デジタルビデオ信号は、アナログ信号よりも優れた品質を実現します。

コンピュータに適切な DVI-D ポートがない場合は、標準のビデオ D-Sub ケーブルを使用することができます。

D-Sub ケーブル (フェライトフィルタが付いていない方) をモニタの D-Sub ソケットに繋がします。
D-Sub ケーブル (フェライトフィルタが付いている方) をコンピュータのビデオ D-Sub ソケットに繋がします。

使用中にプラグが外れてしまわないように、すべてのネジをしっかりと締めてください。



3. モニタに電源ケーブルを接続します。

モニタの背面の「POWER IN」と記載されたソケットに電源コードをつなぎます。この時点ではまだコンセントにプラグを差し込まないでください。



4. オーディオケーブルの接続。

モニタの背面ソケットとコンピュータのオーディオ出力をオーディオケーブルで接続します。



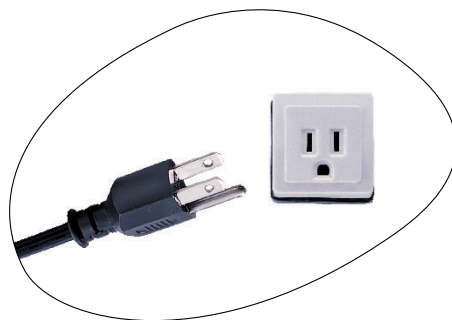
☞ オプション: 図に示す通り、コントロールパネルの下にあるイヤホンジャックにイヤフォンを接続します。



5. 電源に接続し、電源をオンにします。

電源コードをコンセントに差し込んで、電源を入れます。

☞ コンセントとプラグの表記は表示のみを目的としており、本製品をご使用になる地域によって異なる場合があります。



モニタのフロントパネルにある電源ボタンを押して、モニタをオンにします。

コンピュータの電源も入れて、セクション4 **BenQ モニタの特長を生かすために**の手順にしたがって、モニタソフトをインストールしてください。



視角の調整

この LCD モニタでは、最適になるように視角を調整することができます。



④ BenQ モニタの特長を生かすために


BenQ カラー LCD フラットスクリーンモニタの利点を最大限に生かすには、BenQ LCD Monitor CD-ROM に格納されている BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする必要があります。

BenQ LCD モニタを接続、インストールする状況に応じて、BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする手順が変わります。これらの状況とは、使用する Microsoft Windows のバージョン、モニタを接続し、ドライバをインストールするコンピュータが新しいものであるかどうか（既存のモニタドライバが存在しないかどうか）、または既存のドライバを新しいモニタ用にアップグレードするかどうか（既存のモニタドライバが存在する）などを指します。

いずれの場合にしても、次回コンピュータの電源を入れるとき（コンピュータにモニタを接続した後）、Windows は自動的に新しい（または異なる）ハードウェアを識別し、新しいハードウェアが検出されましたウィザードを起動します。

モニタモデルを選択するように要求されるところまで、ウィザードの指示にしたがってください。このとき、ディスク使用ボタンをクリックして BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入し、適切なモニタモデルを選択します。自動インストール（新規ドライバ）とアップグレード（既存のドライバ）の手順については、次のセクションをお読みください。

- **新しいコンピュータにモニタをインストールするには**
- **既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには**

 ログインするためにユーザー名とパスワードの入力が必要な Windows コンピュータにモニタドライバをインストールするには、管理者の権限でログオンするか、管理者グループのメンバーとしてログオンしてください。また、セキュリティ設定が施されたネットワークにコンピュータを接続している場合は、ネットワークポリシーによりコンピュータにドライバをインストールできない場合があります。

新しいコンピュータにモニタをインストールするには

ここでは、まだモニタドライバが何もインストールされていない新しいコンピュータで BenQ LCD モニタドライバを選択し、インストールする手順を説明します。この手順は未使用のコンピュータで、BenQ LCD モニタが初めて接続するモニタである場合にのみしたがってください。

☞ **すでに他のモニタを接続したことがある、使用済みのコンピュータに BenQ LCD モニタを接続する場合は (すでにモニタドライバがインストールされている場合)、この手順にしたがうことはできません。「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」の説明にしたがってください。**

1. セクション3「**モニタ ハードウェアの取り付け方法**」の手順にしたがってください。
Windows (2000 以降のバージョン) が起動すると、新しいモニタが自動的に検出され、新しいハードウェアが検出されましたウィザードが起動します。ハードウェアドライバのインストールオプションが表示されるまで、画面の指示にしたがってください。
2. BenQ LCD Monitor CD-ROM をコンピュータの CD ドライブに挿入します。
3. デバイスに最適なドライバを検索するオプションをチェックし、次へをクリックします。
4. CD-ROM drives オプションをチェックし (その他のオプションはチェックしない)、次へをクリックします。
5. ウィザードが "BenQ FP71V+" というモニタ名を選択することを確認したら、次へをクリックします。
6. 完了をクリックします。
7. コンピュータを再起動します。

既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには

ここでは、Microsoft Windows コンピュータ上で既存のモニタドライバを手動で更新する方法を説明します。モニタドライバは現段階で Windows 98, Windows ME, Windows 2000, Windows XP との互換性がテストされています(推奨のみ)。他のバージョンの Windows と問題なく作動するはずですが、本書作成段階において他のバージョンの Windows でこれらのドライバのテストが完了しておらず、正常な作動を保証することはできません。

モニタドライバをインストールするには、BenQ LCD Monitor CD-ROM から使用するモニタモデル用の適切な情報ファイル(.inf) を選択し、Windows に相当するドライバを CD からインストールさせる必要があります。必要な作業は自動的に行われます。Windows には自動的に作業を行い、ファイル選択とインストール手順をガイドしてくれるデバイスドライバのアップグレードウィザードが用意されています。

Windows デバイスドライバのアップグレードウィザードを起動するには

1. 画面のプロパティを開きます。

画面のプロパティは、Windows デスクトップから選択するのが一番簡単です。デスクトップを右クリックし、ポップアップメニューから**プロパティ**を選択します。

また**画面のプロパティ**は**コントロールパネル**から開くこともできます。

Windows のバージョンによって、**コントロールパネル**を開くためのメニューの場所が異なります。

Windows 98, ME, Windows 2000 では、**コントロールパネル**は**設定メニュー**から選択できません。**スタート | 設定 | コントロールパネル | 画面**を選択してください。

Windows XP バージョンでは、**コントロールパネル**はメインの**スタートメニュー**から直接選択できます。表示されるメニューオプションは、システムで選択した表示タイプによって異なります。

- クラシックビューでは、**スタート | コントロールパネル | 画面**をクリックします。
 - カテゴリビューでは、**スタート | コントロールパネル | 表示とテーマ** | をクリックして**画面の解像度を変更**します。
- すると**画面のプロパティ**が開きます。
2. 設定タブを選択し、詳細ボタンをクリックします。
The **するとディスプレイの詳細プロパティ**が開きます。
 3. Windows 2000 と XP では、画面タブの後、**プロパティ**ボタンをクリックします。
すると**画面のプロパティ**が開きます。
または Windows 98 や ME では、**画面**タブの後、**変更**ボタンをクリックします。
すると次のステップを無視して、直接**デバイスドライバのアップグレードウィザード**に移動します。
 4. Windows 2000 と XP では、**ドライバ**タブの後、**ドライバの更新**ボタンをクリックします。すると**デバイスドライバのアップグレードウィザード**が表示されます。

Windows デバイスドライバのアップグレードウィザードを完了するにはをお読みください。

Windows デバイスドライバのアップグレードウィザードを完了するには

1. モニタに同梱されている BenQ LCD Monitor CD-ROM を用意してください。
コンピュータの CD ドライブにこの CD-ROM を挿入します。
Web ブラウザにユーザーガイドの言語選択ページが自動的に表示されます。
次のウィンドウで言語を選択し、本マニュアルのオンラインバージョンを読むことができます。
スクリーン上で読みたくない場合は、印刷することもできます。準備ができたら、Windows のデバイスドライバのアップグレードウィザードではブラウザは必要ありませんので、ブラウザをキャンセル(閉じて)してください。
2. Windows デバイスドライバのアップグレードウィザードを起動し、次へをクリックします。
前ページの**Windows デバイスドライバのアップグレードウィザードを起動するには**をお読みください。
3. **Display a list of known drivers ...** オプションをチェックし、次へをクリックします。
4. ディスク使用ボタンをクリックします。
5. するとディスクからインストールウィンドウが開きます。
6. 参照ボタンをクリックし、BenQ LCD Monitor CD-ROM を探してください。
これはステップ 1 で挿入した CD です。CD ドライブには Windows 指定のドライブ文字 (D:、E:、F: など) が付けられています。CD を挿入したドライブに相当するドライブ文字を選択してください。
7. "Driver" という名前のフォルダをダブルクリックします。
"Driver" フォルダの内容が表示されます。
8. 開くボタンをクリックします。
すると、**ディスクからインストールウィンドウ**に戻ります。ここには "製造元のファイルをコピー:" というフィールドに BenQ LCD Monitor CD "Driver" フォルダへのパスが入力されています。パスは "D:\Driver", "E:\Driver", または "F:\Driver" のように表示されます。
9. OK ボタンをクリックします。
すると**デバイスドライバのアップグレードウィザード**に戻ります。
10. ファイル名 BenQ FP71V⁺ を選択(クリック)し、次へボタンをクリックします。
11. 次へをクリックします。
コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされます。
12. 完了をクリックします。
Windows 2000 と XP ではウィザードが終了し、**画面のプロパティ**に戻ります。今回は BenQ FP71V⁺ の**プロパティ**に名前が変わっています。
Windows 98 と ME では、次のステップを無視して**ディスプレイの詳細プロパティ**に戻ります。
ここでは必要に応じて画面のリフレッシュレートやその他のプロパティを変更することができます。詳しくは、[リフレッシュレートの調整方法](#)をお読みください。

13. Windows 2000 と XP では、閉じるをクリックします。

すると **BenQ FP71V+** のプロパティウィンドウを閉じて、**ディスプレイの詳細プロパティ**に戻ります。

ここでは必要に応じて画面のリフレッシュレートやその他のプロパティを変更することができます。詳しくは、[リフレッシュレートの調整方法](#)をお読みください。

14. Windows 2000 と XP ではOK、Windows 98 と ME では閉じるをクリックします。

すると **BenQ FP71V+** のプロパティウィンドウを閉じて、**画面のプロパティ**に戻ります。

ここでは必要に応じて画面の解像度 (エリアと色) を変更することができます。

詳しくは、[スクリーンの解像度の調整方法](#)をお読みください。

15. OK をクリックします。

すると**画面のプロパティ**が終了します。画面の解像度を変更した場合は、Windows 2000 と XP では変更内容を確認するよう要求され、次に変更を実行するかどうかを確認されます。それぞれ **OK** とはいをクリックしてください。

また Windows 98 と ME では変更を行い、リブートするかどうかを質問されます。次回コンピュータが再起動したときに新しいドライバが読み込まれますので、リブートオプションを選択するようにしてください。

⑤ スクリーンの解像度の調整方法

LCDテクノロジーの特性により、画像の解像度が常に固定されています。BenQ FP71V/FP71V⁺で画像を最高の状態で表示するには、1280x1024の解像度を使用してください。画像が最も鮮明に表示されるこの解像度を、「ネイティブ解像度」または最高解像度と呼びます。最低解像度は補間回路を介して全画面で表示されます。ただし、補間解像度ではちらつきが生じます。

☞ LCDテクノロジーの利点を生かすためには、ネイティブ解像度設定 1280x1024 を選択してください。

Windowsでは次の手順にしたがって解像度を変更することができます。

1. 画面のプロパティを開き、設定タブを選択します。
Windows デスクトップを右クリックしてポップアップメニューからプロパティを選択すると、**画面のプロパティ**を選択できます。
2. 「画面の領域」セクションのスライダーを使って解像度を調整してください。
1280x1024 を選択し、**適用**をクリックします。
3. OKの後、はいをクリックします。
4. 画面のプロパティを閉じます。

⑥ リフレッシュレートの調整方法

LCD ディスプレイでは技術的にちらつきが生じることはありませんので、リフレッシュレートを最高値に設定する必要はありません。最適なオプションは、コンピュータにすでに設定されている工場設定モードです。本書の仕様セクションに、工場設定モードの表が記載されています。



ネイティブ解像度 1280x1024 には、60, 70, 75 Hertz (72Hz は選択しないでください) を選択できます。

Windows では次の手順にしたがってリフレッシュレートを変更することができます。

1. コントロールパネルで画面アイコンをクリックします。
2. 画面のプロパティで設定タブを選択し、詳細ボタンをクリックします。
3. アダプタタブを選択し、仕様欄にリストされている工場設定モードのいずれかに合ったリフレッシュレートを選択してください。
4. 変更、OK、次にはいをクリックします。
5. 画面のプロパティを閉じます。

⑦画像の最適化を行うには

画像を最適化するために最も簡単な方法は、*ikey*機能を使うことです。コントロールパネルで“*ikey*”を押すと、モニタが自動的に調整されます。

調整結果に満足できない場合は、手動で調整することができます。

1. CD-ROMからテストプログラム auto.exe を起動してください。変更結果を調べるには、これが最も良い方法です。OSのデスクトップなど、他のイメージを使用することもできます。それでも、auto.exe を起動するとテストパターンが表示されますので、auto.exe を使用されるようお勧めします。
2. コントロールパネルで“Enter”を押すと、OSDにアクセスします。
3. 縦にノイズが走っている場合は ◀か ▶ キーを押して、“Geometry”を選択した後“Enter”キーを押します。次に ◀か ▶ キーを押して“Pixel Clock”を選択した後、“Enter”キーを再び押します。ここでモニタのノイズが消えるまで ◀か ▶ キーを押します。
4. 横にノイズが走っている場合は ◀か ▶ キーを押して、“Geometry”を選択した後、“Enter”キーを押します。次に ◀か ▶ キーを押して“Phase”を選択した後、“Enter”キーを再び押します。ここでモニタのノイズが消えるまで ◀か ▶ キーを押します。

*iKey*機能を正しく作動させるためには、サポートされているモードを使用する必要があります。*iKey*機能が正しく動作しない場合は、OSDにNON PRESET MODEというメッセージが表示されます。これは、サポートされていないモードを使用していることを意味しています。必ずサポートされているモードをご使用ください。サポートされているモードは本書に記載されています。

⑧ モニタの調整

コントロールパネル



[Enter] キー、◀ キー、▶ キー、[Exit] キー、[Mode] キー、[iKey] キー、電源スイッチの、7つのコントロールキーが使用できます。

1. [ikey] キー: 垂直位置、位相、水平位置、ピクセルクロックを自動的に調整します。
2. [Mode] キー: [スタンダード]、[フォト]、[ムービー 1]、[ムービー 2] の各モードに切り替えます。
3. [Exit] キー: 前のメニューに戻るか、OSD を終了します。このキーは音量のホットキーにもなります。
4. ◀ (左) キー: 左に移動したり、値を減少させます。左キーは、コントラスト調整用のホットキーです。
5. ▶ (右) キー: 右に移動したり、値を増加させます。右キーは、輝度用のホットキーです。
6. [Enter] キー: OSD の起動、サブメニューの表示、項目の選択、選択の確認の機能があります。
7. 電源ボタン: 電源をオンまたはオフにします。

ホットキーモード

輝度、コントラスト調整用のホットキー

▶ を押して [輝度] メニューに入り、
◀ または ▶ キーを押して輝度レベルを調整し、[Exit] を押して OSD を終了します。



◀ を押して [コントラスト] メニューに入り、
◀ または ▶ キーを押してコントラストのレベルを調整し、[Exit] を押して OSD を終了します。



音量調節用のホットキー

[Volume] キーを押して [音量] メニューに入り、◀ または ▶ キーを押して音量を調整します。完了したら [Exit] キーを押して OSD を終了します。



モード切替用のホットキー

Mode (モード) メニューに入るには、Mode キーを押します。キーを押し続けると、Standard (スタンダード), Movie 1 (ムービー 1), Movie 2 (ムービー 2), Photo (フォト) の順番でモードを切り替えることができます。彩度とコントラストを強化した [ムービー 1] は、ビデオの表示に向いています。[ムービー 2] モードは横長仕様のビデオに特に向いています。[フォト] は静止画像を表示するために設計されています。新しく定義した設定は、自動的に有効になります。調整が完了すると、2 秒から 3 秒間 Mode (モード) メニューが表示されます。



メインメニューモード

メインメニューで使用可能な制御機能

メインメニュー

メインメニューの右上には、現在選択されているモードが表示されます



[明るさ]サブメニュー



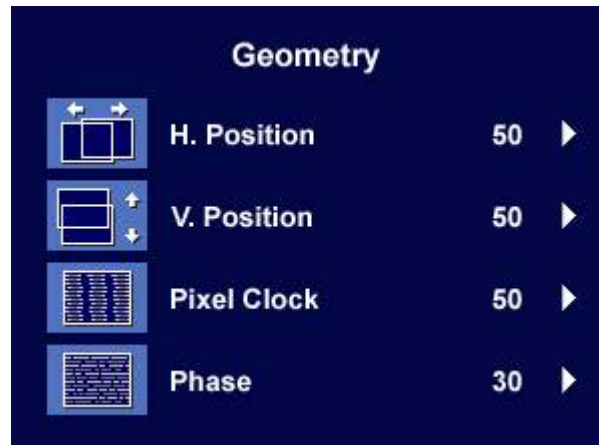
◀または▶キーを押して、輝度レベルを調整し、[Exit]を押して前のメニューに戻ります。



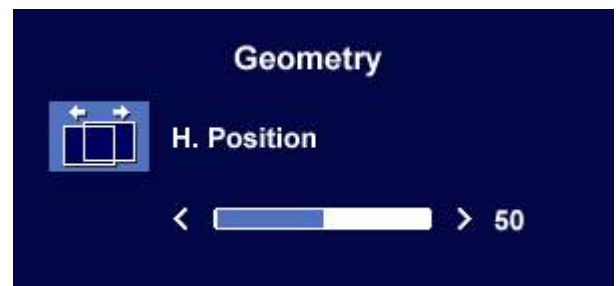
◀または▶キーを押して、コントラストレベルを調整し、[Exit]を押して前のメニューに戻ります。



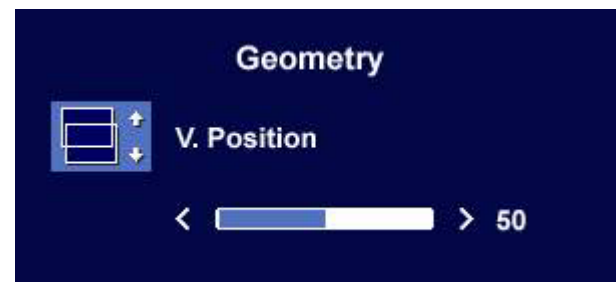
[ジオメトリ]サブメニュー



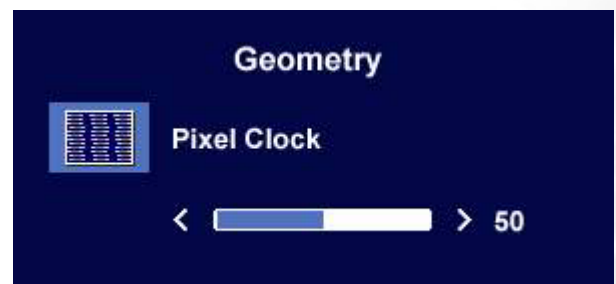
◀または▶キーを押して、水平位置レベルを調整し、[Exit]を押して前のメニューに戻ります。



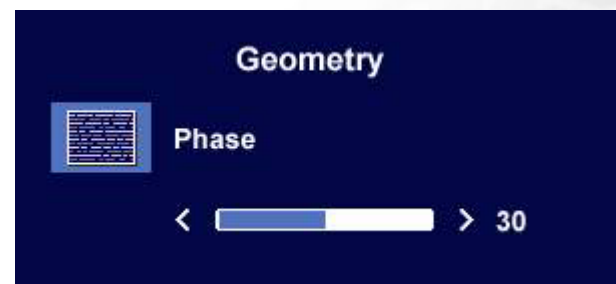
◀または▶キーを押して、垂直位置レベルを調整し、[Exit]キーを押して前のメニューに戻ります。



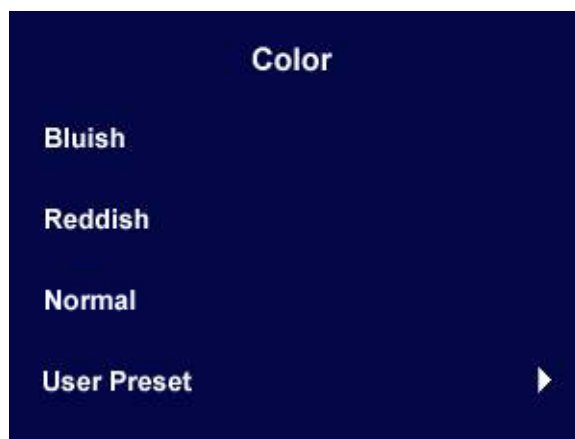
◀または▶キーを押して、ピクセルクロックの値を調整し、[Exit]を押して前のメニューに戻ります。



◀または▶キーを押して、位相レベルを調整し、[Exit]を押して前のメニューに戻ります。



[カラー]サブメニュー



薄青 - イメージを寒色にします。これはPC業界標準のホワイトカラーの工場プリセット色です。

薄赤 - イメージを暖色にします。これは新しい印刷標準のホワイトカラーの工場プリセット色です。

標準 - ビデオや静止画を自然な色で見ることができます。これは工場出荷時の設定色です。

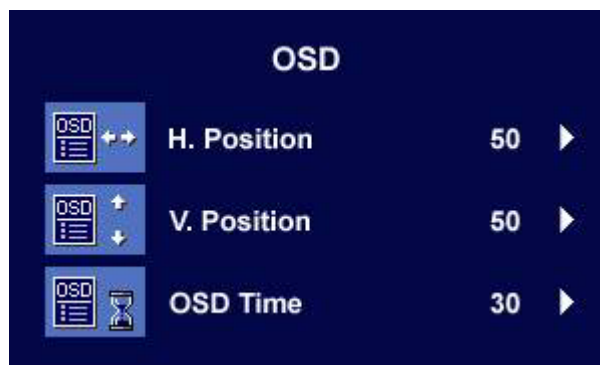
ユーザー

イメージの色合いを自由に調整することができます。赤、緑、青の3原色の混合具合を変えて、イメージの色合いを調整します。デフォルトの開始設定値は50です。ある色の値を下げると、イメージに影響するその色合いが減少します。たとえば、青のレベルを下げると、イメージは黄色味が強くなります。また緑のレベルを下げると、マゼンタが強くなります。



🔑 デフォルト値をリセットする方法については、[\[リコール\]サブメニュー](#) をお読みください。

[OSD] サブメニュー



◀ または ▶ キーを押して、OSD の水平位置を調整し、[Exit] を押して前のメニューに戻ります。



◀ または ▶ キーを押して、OSD の垂直位置を調整し、[Exit] を押して前のメニューに戻ります。



◀ または ▶ キーを押して、OSD の表示時間を調整し、[Exit] を押して前のメニューに戻ります。

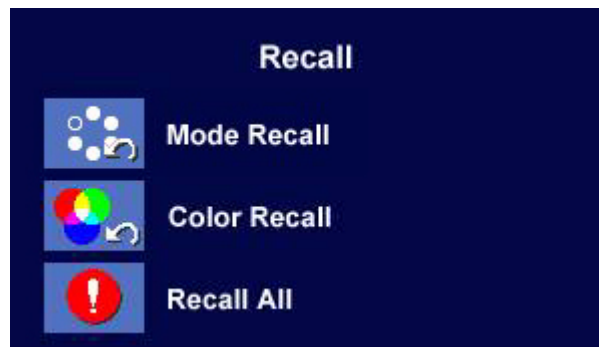


[言語] サブメニュー

| Language | |
|----------|---------|
| English | Espanol |
| Francais | 日本語 |
| Deutsch | 繁體中文 |
| Italiano | 簡体中文 |

OSD ディスプレイの言語を選択するには ◀ または ▶ キーを使います。
終了キーを押すと、前のメニューに戻ります。

[リコール]サブメニュー



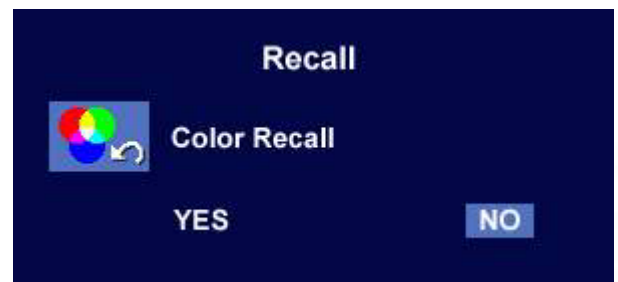
◀または▶キーを押してリコールを確認します。[はい]を選択すると、現在のモードがデフォルトの設定に切り替わります。

[Exit] を押して前のメニューに戻ります。



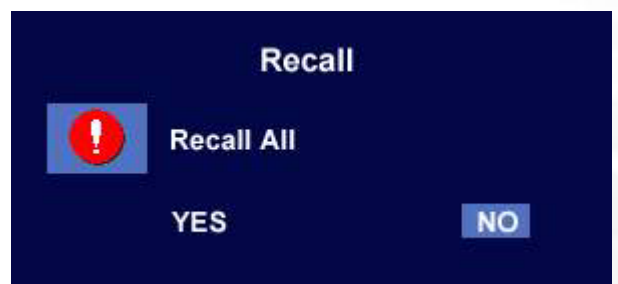
◀または▶キーを押してリコールを確認します。[はい]を選択すると、現在のカラー設定がデフォルトの設定に切り替わります。

[Exit] を押して前のメニューに戻ります。

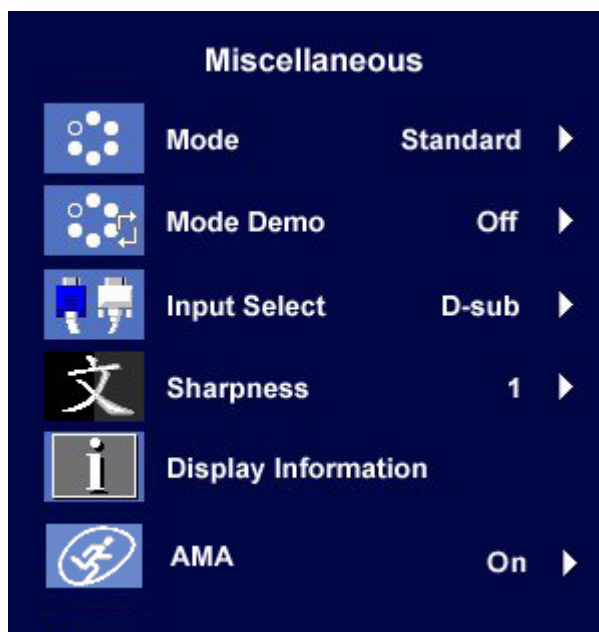


◀または▶キーを押してリコールを確認します。[はい]を選択すると、現在の設定がすべてデフォルトの設定に切り替わります。

[Exit] を押して前のメニューに戻ります。



[その他]サブメニュー



Mode (モード) :

4つのオプション: [スタンダード]、[ムービー1]、[ムービー2]、[フォト]を選択します。各モードごとに最適な効果が、表示画面に加えられます。

[スタンダード]モードは基本PCアプリケーション用に推奨されます。彩度とコントラストを強化した[ムービー1]は、ビデオの表示に向いています。[ムービー2]モードは横長仕様のビデオに特に向いています。[フォト]は静止画像を表示するために設計されています。

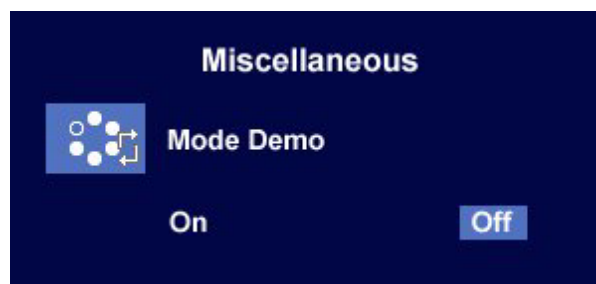
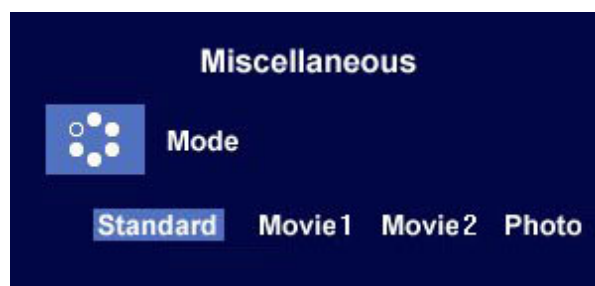
前のメニューに戻るには、[Exit] を押します。

Mode Demo (デモ) :

[デモ]サブメニューでは、[モード]メニューで選択したモードの効果をプレビューすることができます。

[オン] を選択して [Enter] キーを押すとデモが有効になり、ディスプレイの表示が2画面に分割されます。左側の画面は [スタンダード] モードでの表示で、右側の画面は選択したモードでの表示です。

前のメニューに戻るには、[Exit] を押します。



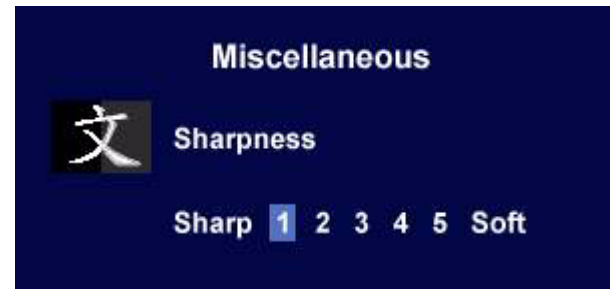
Input Select (入力選択):

[D-sub](アナログ)、[DVI](デジタル)のいずれかの入力を
選択します。



Sharpness (シャープネス):

◀ または ▶ キーを押してシャープネス
レベルを調整し、新しい設定を有効にします。



Display Information (ディスプレイ情報):

モニタのプロパティ設定を確認するには、
[ディスプレイ情報]を押します。



AMA:

◀ キーまたは ▶ キーを使って AMA を確認し
ます。[On] を選択すると、LCD パネルのグ
レイレベルの応答時間が速くなります。



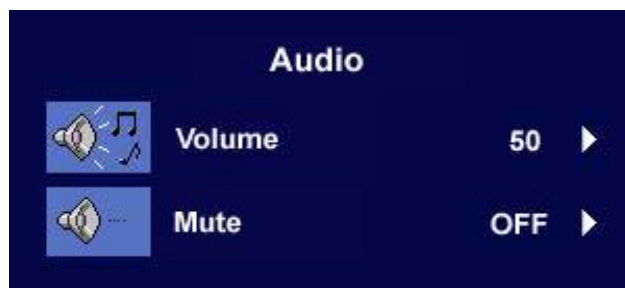
前のメニューに戻るには、[Exit] を押します。

📄 応答時間 (Response Time): ピクセルのスイッチをオフにし、次にオンにし、その次に再びオフにする (または黒から白および黒から黒へ) のにかかる時間。ゴーストなしに動画を表示するには、応答時間が短い方が望ましいです。多くの LCD モニタの応答時間は、黒から白、そして再度黒への移行に特定されており、多くのグレーレベル間または画像を構成するカラーの間でのスイッチ切り替えに必要な時間を特定するものではありません。

グレーからグレーへ (Gray to Gray) または GTG 応答時間 (GTG Response Time): 「リアルワールド (Real world)」のビデオコンテンツには、グレースケールの画像の組合せが含まれます。ピクセルが中間レベルの輝度 (グレーまたはカラーレベルなど) に移行するには通常、完全な黒または完全な白に移行するのにかかるよりも長い時間がかかります。例えば LCD パネルの「グレーからグレーへの応答時間 (Gray to Gray Response Time)」は通常、30 から 40 ミリ秒であることがあるのに対して、完全な黒または完全な白への「応答時間 (Response Time)」は 12 秒です。BenQ の AMA 技術によって、GTG 応答時間が大いに短縮され、画像の内容にかかわらず動画パーツがより鮮明に見え、Advanced Motion Acceleration (AMA) を使用すると、平均 GTG 応答時間を 4 (FP71V)/5 (FP71V+) ミリ秒短くできます。

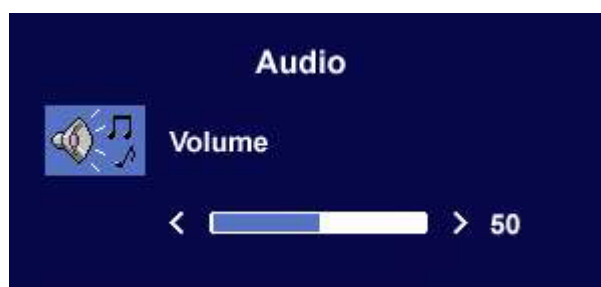
さらに詳細な説明については、<http://www.benq.com/InfoPage/index.cfm?id=1>にある BenQ の AMA ウェブページを訪問してください。

[オーディオ]サブメニュー



Volume (音量):

◀または▶キーを押して、音量レベルを調整します。



Mute (ミュート):

◀または▶キーを押して、ミュートの [オン] または [オフ] を選択します。



⑨ トラブルシューティング

よくある質問 (FAQ)

② 画像がぼやける:

☞ **スクリーンの解像度の調整方法**についてのページを読み、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。

☞ VGA 延長ケーブルを使用している場合

テストを行うため、延長ケーブルを取り外します。画像の焦点が合っていることを確認してください。合っていない場合は、**リフレッシュレートの調整方法**についてのページに記載されているステップに従い、画像の最適化を行ってください。ぼやけは、延長ケーブルでの伝送損失によって自然に発生します。伝送品質に優れた、または内蔵ブースタを備えた延長ケーブルを使用することにより、これらの損失を最小限に抑えることができます。

☞ ネイティブ (最大) 解像度より低い解像度でのみぼやけが発生する場合

スクリーンの解像度の調整方法についてのページをお読みください。ネイティブ解像度を選択します。

② ピクセルエラーが表示される:

☞ 一部のピクセルが常時点灯したまま、または点灯しないままであったり、赤、緑、青、その他の色になったままの場合

- LCD スクリーンをきれいに掃除してください。
- 電源のオン / オフを切り替え。
- モニタの動作中に常時点滅する画素が少々存在することがありますが、これは液晶技術で一般的に発生する状況で、故障ではありません。

② 画像が不自然な色で表示される:

☞ 画像が黄、青、または薄いピンク色で表示される場合

モニタ上で [Enter] キーを押した後 ◀ または ▶ キーを押して、[リコール] アイコンに移動します。[Enter] キーを押して [リコール] サブメニューに入ります。◀ または ▶ キーを押して [カラー リコール] を選択し、[カラー リコール] サブメニューで [はい] を選択して、[Enter] キーを押して工場出荷時の設定に戻します。それでもイメージが正しく表示されず、OSD が不自然な色で表示されている場合は、3 つの基本色のうちいずれかの信号入力が行われていません。信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。

② 画像が表示されない:

☞ ディスプレイのプロンプトが緑色に点灯している場合

LED が緑色に点灯し、画面に「Out of Range」というメッセージが表示されている場合は、モニタがサポートしていないディスプレイ モードを使用しています。モニタがサポートするモードのいずれかに設定を変更してください。「**サポートされている動作モード**」のセクションをお読みください。

☞ ディスプレイのプロンプトがオレンジ色に点灯している場合

LED がオレンジ色に点灯している場合は、省電モードが有効になっています。コンピュータのキーボードで任意のキーを押すか、マウスを動かしてください。それでも解決しない場合は、信

号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。

☞ **ディスプレイのプロンプトがまったく点灯しない場合**

電源のメインソケット、外部電源、メインスイッチをチェックしてください。

② 画像がゆがむ、フラッシュする、ちらつく：

☞ **スクリーンの解像度の調整方法**についてのページを読んで、正しい解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。

② 画像が片側に寄ってしまう：

☞ **スクリーンの解像度の調整方法**についてのページを読んで、正しい解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。

それでも具合が悪いときは

このガイドの指示に従って調整を行っても問題が解決しない場合には、お買い上げいただいた販売店にご連絡いただくか、servicejp@BenQ.com まで電子メールにてお問い合わせください。


⑩ サポートされている動作モード

| 入カディスプレイ モード (入カタイミング) | | | | |
|------------------------|-----------------|----------------|-------------------|-----------|
| 解像度 | 水平 周波数 (KHz) | 垂直 周波数 (Hz) | ピクセル 周波数 (MHz) | 備考 |
| 640x350 | 31.47(P) | 70.08(N) | 25.17 | DOS |
| 720x400 | 31.47(N) | 70.08(P) | 28.32 | DOS |
| 640x480 | 31.47(N) | 60.00(N) | 25.18 | DOS |
| 640x480 | 35.00(N) | 67.00(N) | 30.24 | Macintosh |
| 640x480 | 37.86(N) | 72.80(N) | 31.50 | VESA |
| 640x480 | 37.50(N) | 75.00(N) | 31.50 | VESA |
| 800x600 | 35.16(P) | 56.25(P) | 36.00 | VESA |
| 800x600 | 37.88(P) | 60.32(P) | 40.00 | VESA |
| 800x600 | 48.08(P) | 72.19(P) | 50.00 | VESA |
| 800x600 | 46.87(P) | 75.00(P) | 49.50 | VESA |
| 832x624 | 49.72(N) | 74.55(N) | 57.29 | Macintosh |
| 1024x768 | 48.36(N) | 60.00(N) | 65.00 | VESA |
| 1024x768 | 56.48(N) | 70.10(N) | 75.00 | VESA |
| 1024x768 | 60.02(P) | 75.00(P) | 78.75 | VESA |
| 1152x864 | 67.50(P) | 75.00(P) | 108.00 | VESA |
| 1152x870 | 68.68(N) | 75.06(N) | 100.00 | Macintosh |
| 1152x900 | 61.80(N) | 66.00(N) | 94.50 | SUN 66 |
| 1152x900 | 71.81(N) | 76.14(N) | 108.00 | SUN |
| 1280x1024 | 64.00(P) | 60.00(P) | 108.00 | VESA |
| 1280x1024 | 75.83(N) | 71.53(N) | 128.00 | IBMI |
| 1280x1024 | 80.00(P) | 75.00(P) | 135.00 | VESA |
| 1280x1024 | 81.18(N) | 76.16(N) | 135.09 | SPARC2 |

- この表に記載されていないモードはサポートされない場合があります。画像の最適化を実現するため、上の表に記載されているモードを選択することをお勧めします。
- Windows と互換性のある 22 のモードが利用できます。
- 画像の乱れは、通常の規格に対応していない VGA カードによる信号周波数が異なるために発生している場合があります。ただし、これはエラーではありません。自動設定を変更したり、**[ジオメトリ]**メニューから位相設定とピクセル周波数を手動で変更することで、状態を改善できます。
- モニタのスイッチを OFF にした場合には、画面に縞模様が発生する場合があります。この動作は正常ですので、特別な対処は必要ありません。
- 本製品を長くお使いいただくため、電源の操作はコンピュータを使用して行ってください。

仕様

BenQ FP71V

| モデル | FP71V |
|----------------|---|
| ディスプレイタイプ | 17.0"、アクティブ、TFT |
| 可視域対角 | 43.2 cm |
| ネイティブ (最大) 解像度 | 1,280 x 1,024 |
| カラー | 1620 万色 |
| コントラスト/輝度 | 500:1 / 300 cd/m ² |
| 応答時間* | 8 ms (Ton + Toff) 4 ms (GTG) |
| 視角 (左右、上下) | 140/130 (CR=10) |
| ライン周波数 | 31 - 81 kHz マルチ周波数モニタ |
| 画像周波数 | 56 - 76 Hz (パラメータ以内のモード) |
| 画像チェック | デジタル、Screen OSDテクノロジー、iKey (自動画像設定) |
| 制御装置 | 6つのボタンおよび iKey |
| 機能 | コントラスト、輝度、垂直および水平画像位置、 位相、ピクセルロック、カラーバランス、 カラーパレット、多重言語 OSD、OSD ポジショ ン、ステータスインジケータ、表示モード選択 |
| 電源管理 | VESA DPMS、EPA |
| 最大消費電力 | 最大 40W (スピーカ非使用時) 最大 50W (スピーカ使用時) |
| 省エネモード | ≤ 1W, 115V  This product comply with ENERGY STAR® Program Requirements Computer Monitors. Version 4.0 |
| 入力信号 | |
| PC | RGB アナログ 0.7 Vpp/75 オーム ポジティブ デジタル : DVI-D |
| スピーカ | 1W x 2 |
| 同期 | TTL 分離信号接続 15 ピン ミニ D-sub ケーブル |
| 温度 (動作時) | 0°C ~ 40°C |
| 湿度 (動作時) | 10% ~ 90% |
| 規格 | TCO 99/03、TÜV/Ergonomics、TÜV/ GS、FCC Class B、ISO 13406-2、VCCI、CSA、CB Report、 CE、C-Tick、BSMI、Fimko、GOST |


| | |
|------------------|-----------------------------|
| 動作電圧 | 自動切替モード電源、90-264 V, 47-63Hz |
| 寸法 (高さ x 幅 x 奥行) | 385.8 x 375.3 x 201.1 mm |
| 重量 | 4.7 kg |

* 応答時間 (Response Time) : ピクセルのスイッチをオフにし、次にオンにし、その次に再びオフにする (または黒から白および黒から黒へ) のにかかる時間。ゴーストなしに動画を表示するには、応答時間が短い方が望ましいです。多くの LCD モニタの応答時間は、黒から白、そして再度黒への移行に特定されており、多くのグレーレベル間または画像を構成するカラーの間でのスイッチ切り替えに必要な時間を特定するものではありません。

グレーからグレーへ (Gray to Gray) または GTG 応答時間 (GTG Response Time) : 「リアルワールド (Real world)」のビデオコンテンツには、グレースケールの画像の組合せが含まれます。ピクセルが中間レベルの輝度 (グレーまたはカラーレベルなど) に移行するには通常、完全な黒または完全な白に移行するのにかかるよりも長い時間がかかります。例えば LCD パネルの「グレーからグレーへの応答時間 (Gray to Gray Response Time)」は通常、30 から 40 ミリ秒であることがあるのに対して、完全な黒または完全な白への「応答時間 (Response Time)」は 12 秒です。BenQ の AMA 技術によって、GTG 応答時間が大いに短縮され、画像の内容にかかわらず動画パーツがより鮮明に見え。

Advanced Motion Acceleration (AMA) を使用すると、平均 GTG 応答時間を 4 ミリ秒短くできます。

さらに詳細な説明については、<http://www.benq.com/InfoPage/index.cfm?id=1> にある BenQ の AMA ウェブページを訪問してください。

| モデル | FP71V ⁺ |
|----------------|---|
| ディスプレイタイプ | 17.0"、アクティブ、TFT |
| 可視域対角 | 43.2 cm |
| ネイティブ (最大) 解像度 | 1,280 x 1,024 |
| カラー | 1620 万色 |
| コントラスト/輝度 | 500:1 / 400 cd/m ² |
| 応答時間* | 8 ms (Ton + Toff) 4 ms (GTG) |
| 視角 (左右、上下) | 140/130 (CR=10) |
| ライン周波数 | 31 - 81 kHz マルチ周波数モニタ |
| 画像周波数 | 56 - 76 Hz (パラメータ以内のモード) |
| 画像チェック | デジタル、Screen OSD テクノロジー、iKey (自動画像設定) |
| 制御装置 | 6つのボタンおよび iKey |
| 機能 | コントラスト、輝度、垂直および水平画像位置、 位相、ピクセルクロック、カラーバランス、 カラーパレット、多重言語 OSD、OSD ポジショ ン、ステータスインジケータ、表示モード選択 |
| 電源管理 | VESA DPMS、EPA |
| 最大消費電力 | 最大 40W (スピーカー非使用時) 最大 50W (スピーカー使用時) |
| 省エネモード | ≤ 1W, 115V  This product comply with ENERGY STAR® Program Requirements Computer Monitors. Version 4.0 |
| 入力信号 | |
| PC | RGB アナログ 0.7 Vpp/75 オーム ポジティブ デジタル : DVI-D |
| スピーカー | 1W x 2 |
| 同期 | TTL 分離信号接続 15 ピン ミニ D-sub ケーブル |
| 温度 (動作時) | 0°C ~ 40°C |
| 湿度 (動作時) | 10% ~ 90% |
| 規格 | TCO 99/03、TÜV/Ergonomics、TÜV/ GS、FCC Class B、ISO 13406-2、VCCI、CSA、CB Report、 CE、C-Tick、BSMI、Fimko、GOST |

| | |
|------------------|-----------------------------|
| 動作電圧 | 自動切替モード電源、90-264 V, 47-63Hz |
| 寸法 (高さ x 幅 x 奥行) | 385.8 x 375.3 x 201.1 mm |
| 重量 | 4.7 kg |

* 応答時間 (**Response Time**) : ピクセルのスイッチをオフにし、次にオンにし、その次に再びオフにする (または黒から白および黒から黒へ) のにかかる時間。ゴーストなしに動画を表示するには、応答時間が短い方が望ましいです。多くの LCD モニタの応答時間は、黒から白、そして再度黒への移行に特定されており、多くのグレーレベル間または画像を構成するカラーの間でのスイッチ切り替えに必要な時間を特定するものではありません。

グレーからグレーへ (**Gray to Gray**) または **GTG** 応答時間 (**GTG Response Time**) : 「リアルワールド (**Real world**)」のビデオコンテンツには、グレースケールの画像の組合せが含まれます。ピクセルが中間レベルの輝度 (グレーまたはカラーレベルなど) に移行するには通常、完全な黒または完全な白に移行するのにかかるよりも長い時間がかかります。例えば LCD パネルの「グレーからグレーへの応答時間 (**Gray to Gray Response Time**)」は通常、30 から 40 ミリ秒であることがあるのに対して、完全な黒または完全な白への「応答時間 (**Response Time**)」は 12 秒です。BenQ の **AMA** 技術によって、**GTG** 応答時間が大いに短縮され、画像の内容にかかわらず動画パーツがより鮮明に見えます。

Advanced Motion Acceleration (AMA) を使用すると、平均 **GTG** 応答時間を 4 ミリ秒短くできます。

さらに詳細な説明については、<http://www.benq.com/InfoPage/index.cfm?id=1> にある BenQ の **AMA** ウェブページを訪問してください。